臨床試験マネジメントの効率化に向けたCTMS活用

エイツーヘルスケア株式会社 グローバル試験開発部 重見奈美



The Life First Company

エイツーヘルスケア株式会社



O1 A2 Healthcareのご紹介

O2 Agatha CTMS共同開発に至った背景

A2 Healthcare

03 Agatha CTMSで実現できること

04 今後のスコープ





私たちA2について



1,263名

(2025年4月現在)



拠点:東京本社(後楽園/春日) 大阪事業所(本町) USボストン支店

関係会社: A2 Healthcare Taiwan Corporation (台北)



2003年7月 (創業1969年)



伊藤忠商事株式会社(100%)



日本CRO協会(理事会社)、 日本計算機統計学会、CDISC、 日本メディカルライター協会、 eCTD研究会、日本QA研究会、等



ISO9001: 2015

労働者派遣事業(許可番号:派13-312150) 次世代認定マーク(くるみん)



"All efforts for patients,
All professional works for clients."

一 真のプロフェッショナルとしてクライアントと共に患者さんのために 一



A2 Capability

2. 臨床

SOP作成サポート 治験届サポート

プロジェクトマネジメント プロトコルデザイン

モニタリング

メディカルモニタリング フィジビリティ・施設選定 データマネジメント 生物統計解析 メディカルライティング 監査・品質管理 安全性情報管理(ファーマコビジランス) ベンダーマネジメント

施設への支払業務

4. 製造販売後

臨床研究(観察研究、介入研究、DB研究) 製造販売後調査(PMS、DB調査) 安全性情報管理(ファーマコビジランス) 海外当局査察支援 1

1. 開発戦略・計画

開発戦略立案

薬事コンサルティング

機構相談

オーファン指定申請

治験国内管理人(ICCC:In country Clinical Care-taker)

2

3. 承認申請

申請支援・規制当局対応 適合性調査対応 海外当局査察支援



★次世代事業

アジアン試験コーディネート グローバル試験コーディネート インバウンド/アウトバウンドコーディネート パイプライン投資事業





CTMS活用に関する実態

CTMS導入のハードル

業界的にはCTMS活用が進んでいるものの 費用面や機能面がハードルとなり、 結局Word/Excelや簡易的なシステムを 使用しているプロジェクトも多く存在している。

属人的な質のマネジメント

CTMSへの情報登録自体が漏れてしまうと 進捗管理ができないため、質を担保するために データ入力のリマインドが頻発している。

CTMS + α工数の懸念

CTMSで大枠の進捗管理をしつつ、 治験届準備やInspection準備のためにExcelトラッカー を併用しており、管理のため一定の工数が発生している。



CTMS設計の規模感

大規模なグローバル試験を想定して設計されているシステムは 国内試験や小規模試験では使いにくさを感じることも。 逆に、従来国内試験で使用してきたシステムを グローバル試験に展開して使用するには課題感が残る。



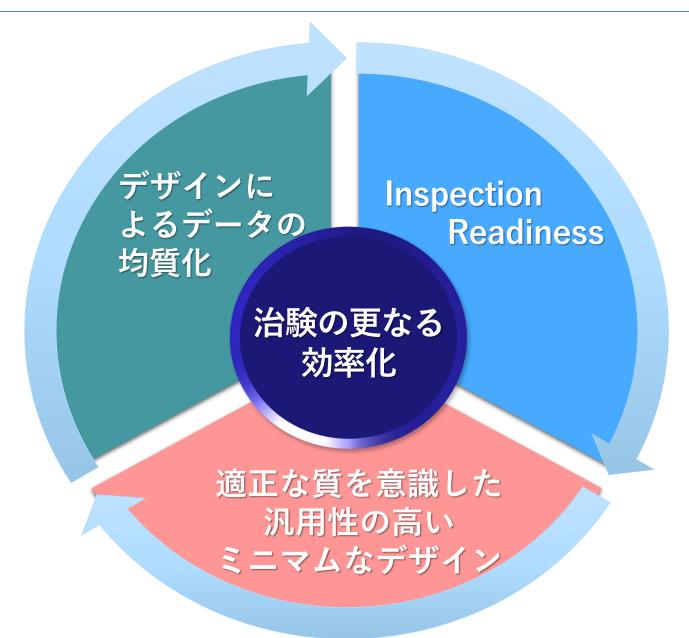
エイツーヘルスケアとアガサの協働







Agatha CTMSの特徴





Agatha CTMSの主な機能

日本のRegulationに寄り添いつつ、 グローバル試験にもフィットする汎用性の高いデザイン

マスター 管理

- Study, Vendor, Site, IRB, Investigator等の情報を一元管理
- ■試験ワークスペース や治験届のワークス ペースに情報連携

試験情報 トラッキング

■各種マイルストンや 試験文書、IRB手続き、 トレーニング進捗、 症例関連情報など 試験情報トラッキング の必須アイテムを完備

> デザインによる データの均質化

モニタリング報告書

- ■試験フェーズに応じた 標準テンプレート搭載
- ■レビュー・承認WF
- ■CTMSに登録された 同意取得やSAE、逸脱の 情報を反映可能

治験届情報 トラッキング

■日本のRegulation上必須 である治験届情報 (試験情報・施設関連 情報等)をCTMS内で トラッキング可能。

試験中のイベント発生時に必要な対応事項や収集すべき内容をCTMSのデザインでサポートすることで、

<u>属人的な改訂文書の提供漏れやトレーニ</u> ング実施漏れのリスクを削減



試験情報トラッキング

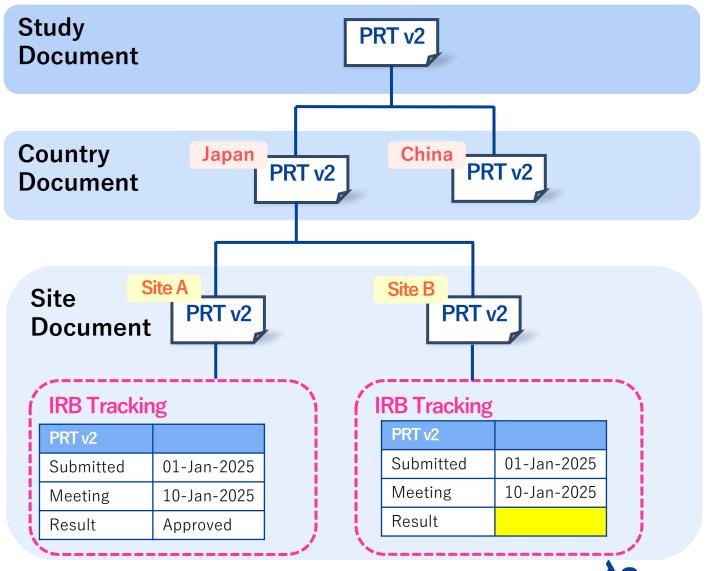
文書改訂時のIRB手続き管理

Study Level: 改訂文書を登録 (Country Document required?: Yes)

Country Level:すべての国に同じ 文書が自動的に登録される (IRB approval required?: Yes)

Site Level: 各施設に該当文書のIRB手続き進捗をトラッキングする項目が自動的に作成される

改訂文書の手続き対応漏れの リスクを最小限に



試験情報トラッキング

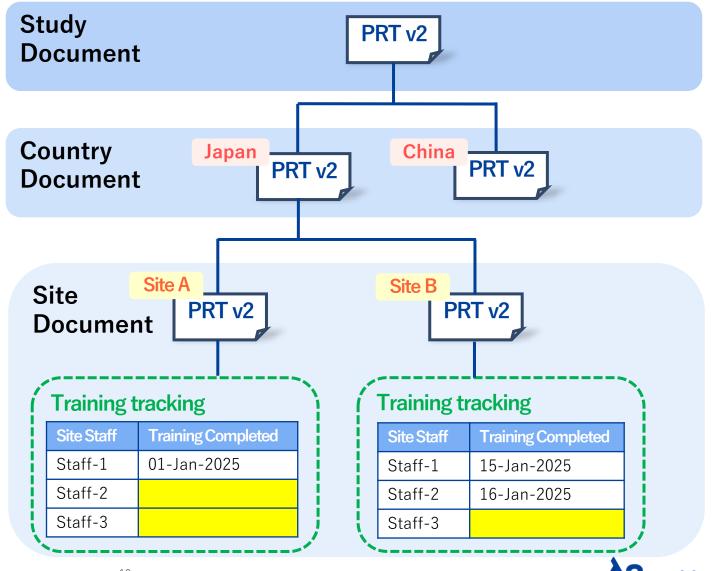
文書改訂時のトレーニング管理

Study Level: 改訂文書を登録 (Country Document required?: Yes)

Country Level: すべての国に同じ 文書が自動的に登録される (Site training required?: Yes)

Site Level: 各施設で登録済SiteStaffに対してトレーニング進捗をトラッキングする項目が自動的に作成される

改訂文書のトレーニング実施漏れの リスクを最小限に



Agatha CTMSで実現できること

CTMS導入のハードル

業界的にはCTMS活用が進んでいるものの 費用面や機能面がハードルとなり、 結局Word/Excelや簡易的なシステムを 使用しているプロジェクトも多く存在している。

CTMS + α工数の懸念

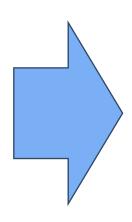
CTMSで大枠の進捗管理をしつつ、 治験届準備やInspection準備のためにExcelトラッカー を併用しており、管理のため一定の工数が発生している。

属人的な質のマネジメント

CTMSへの情報登録自体が漏れてしまうと 進捗管理ができないため、質を担保するために データ入力のリマインドが頻発している。

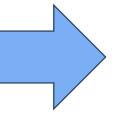
CTMS設計の規模感

大規模なグローバル試験を想定して設計されているシステムは 国内試験や小規模試験では使いにくさを感じることも。 逆に、従来国内試験で使用してきたシステムを グローバル試験に展開して使用するには課題感が残る。



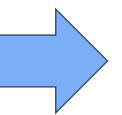
Inspection Readiness

Inspectionを見据えた項目設定で、迅速な信頼性調査準備と承認申請を可能にし、Excel/Wordからの脱却へ。



● デザインによるデータの均質化

試験中に必要な対応事項や収集すべき内容をCTMSのデザインでサポートすることで、 属人的な品質チェックの工数を削減。



■ 適正な質を意識した汎用性の高い ミニマムなデザイン

A2Hの経験とノウハウを集約しつつ、 アガサ社による利用者目線の操作性を実現。 04今後のスコープ



今後追加予定の機能

ミニマムなデザインを維持しつつ、 より効率的な試験管理を叶える機能を順次追加予定

治験届作成

- ■CTMS情報を基に治験届情報を集積。
- □変更届時に初回提出との差分出力が可能
- ■PDF化、XML出力可能
- ■CTMS内の情報連携による資料作成時間短縮

ダッシュボード機能

■IRB手続きや同意取得進捗、モニタリング 報告書の承認進捗などをグラフやテーブル で表示。より効率的なマネジメントを実現



Agatha CTMSを活用したA2のサービス提供

システム連携による 効率化

CTMSとeTMFの連携により、さらに効率的で 信頼感のおける環境を提供

YOUR GOAL = OUR GOAL

日本を中心としたマルチナショナルスタディにおいて、複数の国の進捗を効率的に管理可能

USボストン支社を足がかりに、A2リードで 海外中心のインバウンド試験も管理可能

日本発の アウトバウンド試験での活用 治験国内管理人として インバウンド試験での活用



The Life First Company

